北十勝線も本年着工へ

『白糠線はあとまわしにされる』との情報によつて急拠十三日に上京して関係方面への陳情運動にあたつていた小林足寄町長は二十日に帰町しましたが、まき返し運動が効を奏して北十勝線の本年着工も明るい見通しとなつたようです。

国鉄のローカル赤字線廃止の勧告の余波で、全国六十三線の新線建設線のうち十一線については本年の着工は見おくりとなりそのなかに北十勝線がふくまれているとの中央情報にショックをうけた地元期成会（足寄、上士幌、士幌、鹿追、新得の五ヵ町）の町長、議長らがそろつて上京したもので、国鉄道支社あたりの楽観的な観測に反して中央情勢はきびしく、緊急を要する重要路線以外はふるいおとしの作業に入つていたわけで、そのさなかに駈けつけた一行が北十勝線は単なるローカル線ではなく白糠線と結んで釧路へ、石勝線と結んで札幌へさらに将末は阿寒線に結んで北見へ通ずる新幹線的な重要路線であることを強調したところ国鉄本社では理解を示しむしろ急勾配の個所が多くて改良工事費に七億円も要する石北本線よりもこの線に力を入れた方が効果的であるとの意向も示し、本年は三千万円から五千万円程度の工事費がついて着工の見通しとなりました。

白糠線は二億円

芽登共栄橋を架替

白糠線の方は上茶路から二股までの路床工事がおわつたので本年は線路を敷設して白糠―二股間を開業するとともに足寄―中足寄間の路床工事がおこなわれ、それぞれ二億円づつの工事費が見込まれているとのことで、ことしは足寄町側での鍬入れ着工式がおこなわれます。

このたびの小林町長の上京によつて芽登市街から開拓地へ通ずる共栄橋の永久橋への架け替えが内定したことで、道段階での折衝では本年は見おくりとなつていたのが認められ、総工費三千万円の二ヵ年継続工事で本年は一千万円の予算づけが決定的となりました。

岡崎さんが感謝の会

35年間の消防活動をしのんで―

昨年の三月いつぱいで足寄町消防長の地位を退いた前道議の岡崎光三さんが二十日に町の消防本部、消防団、消防後援会などの幹部三十名を「波」に招いて感謝の会をひらきました。

会は子息の岡崎薫さんのあいさつと司会ではじまり昭和八年に西足寄村消防組頭に就任いらい西足寄村警防団長、消防団長、足寄町消防団長から消防長に至る三十五年間にわたつてこの道ひと筋につとめてきた岡崎さんから『わがままな私だつたが七十一才のこんにちまで引き立てて下さつたみなさんに厚くお礼を申しあげます、幸いに若さと熱意にあふれる小林町長が消防長となつて安心しています』とのあいさつがあり、参会者を代表して小林町長から岡崎さんの功績を讃えてお礼のあいさつがあつて祝宴に入り、岡崎さんを中心にして長いあいだの消防活動の思い出を語り合つたあと、久保消防団長から岡崎さんへの感謝のあいさつと万才三唱で閉会しました

高橋前町長の出頭を

足寄町議会の役場敷地調査特別委員会ではさきに札幌へ出向いて療養中の元助役諸戸大三郎氏の証言を求めたので、近く前町長高橋安蔵氏の出頭を求めて調査をおわる予定にしています

（第一面からつづく）

土地保全　予防治山事業として寺の沢、霜山の沢防災林として共栄団地の保安林改良、復旧治山事業として藤原の沢、三線の沢、二号官舎の沢、清川の沢、稲牛団地、みの島の沢、石川の沢、二の沢など。

消防防災　消防署の設置、消防庁舎の移転改築、消防団員、署員の増員、本別、陸別、上士幌との広域消防体制の強化、消火栓、防火用水施設の整備。

社会開発

住宅建設　毎年、公営町有、民間自力などで百戸程度の住宅が建築されているが百二十六戸が不足で、目標年次までの自然増一千四百六十戸の計二千五百九十六戸の建設計画は

▲公営住宅　二六八戸
▲低家賃住宅　三八戸
▲共済住宅　三〇戸
▲分譲住宅　四〇戸
▲産労住宅　五〇戸
▲厚生年金住宅六〇戸
▲公庫融資住宅六〇戸
▲官公庁住宅　六〇戸
▲民間自力　九九九戸

となつており、区画整理事業によつて宅地造成を図る

生活環境整備　上水道は昭和二十八年に創設いらい料金は改定されずコスト上昇の今日、適正に改定が必要。簡易水道を上利別、喜登牛、大誉地、中足寄、上足寄に。簡易給水施設を下愛冠、上ラワン、鳥取、共励、西一線、トメルベシベ、中芽登、伊奈に。無水農家環境整備はラソン高台上鷲府に。し尿処理は三町の組合立で、じん芥処理事業は町直営とし畜犬の焼却炉も設置。

保健衛生　隔離病舎は他に移設するか三町の組合立にするか国保病院の許可ベッド百十七床を常にオーバーしているので、小児科眼科、耳鼻咽喉科の開設を考え三階を増築して三十―四十床の増床が必要。町民健康カードにより早期発見と早期治療につとめる。

社会保障　生活保護世帯数は十勝第一位となりその保護率は四、六％で全道平均の二、二四％よりかなり高く、保護施設の拡充、自立指導、低家賃住宅の建設など

を促進する

老人世帯の増加にたいし老人福祉センターの設置。保育所の拡充強化。上足寄と中足寄に生活館を建設。

教育振興　四ブロックの中心地に幼稚園の設置をはかる。小学校二十一校を八校に、中学校十二校を四校にそれぞれ統合する。特殊学校一校を新設するまで中央小中校は特殊学級を併置する。教員住宅の新設五十六戸、改築三十戸。統廃合した旧校舎を整備して公民館分館として活用するほか芽登、沿線、ラワンに地区公民館を建設しグラウンドを併設する。

交通安全　専任推進員有給指導員をおき、池北線の岡崎木工場踏み切り、神社踏み切り、学校踏み切りの三ヵ所に跨線橋の設置、

向う十年間の青写真

両国橋、足寄橋に歩道橋の設置を要請する。

産業振興

農業振興　農家戸数は減少して専業七五八戸兼業二九二戸、自給三〇戸の計一、〇八〇戸で、経営面積は一戸あたり七、六㌶の狭小経営で、生産額は農作物九二七、六五一円、畜産物二五九、六四〇円で一戸あたり一、〇九九、〇〇〇円にたいして負債額は一戸あたり一、〇三九、〇〇〇円という現状から

一、農用適地六千㌶の開発をすすめ一般増反、間引き入植などにより一戸あたり一五―二〇㌶を目標に基盤拡大をはかる

二、現在の畑作畜産の混同経営から酪農専業化を推進する

三、一般農協と開拓農協との合理的再編成、共済組合、土地改良区の合理的統廃合

四、電気施設の北電移管、給水施設、農事放送施設集会施設の整備強化

林業振興　民有林面積二三、六三一㌶のうち人工林一九、一％の実績でありこんご十年間に六、〇〇〇㌶の人工造林をはかり特に農家備林は毎年一〇〇、五㌶の計画造林を推進。町有林八四三一㌶のうち一、六六五㌶を造林しこんご三、五〇〇㌶を目標とし、草地化適地は草地造成をはかり酪農の土地拡大に寄与する

工業振興　木材工場一六、食糧品工場四、機械工場三、印刷工場二、味噌正油工場一の年間生産額は一三億八千万円の現況から、北区、西区木工団地の整備をはかり、重工業団地とし下足寄地区五〇㌶、農産加工団地二〇㌶を足寄町産業開発公社で取得して企業の振興、誘致をはかる。地域の立地条件に適応した新規開発可能と目されるものは食料品工業では乳製品、畜肉加工、野菜保存など、木材工業では合板、チップ、木製容器、家具建具、割箸などのほかコンクリート、車輛工場など。

商業振興　卸し売り三一、小売り業一九七の年間販売額は二五億円で、生産性の低い農林業の豊凶に左右され零細化を招いており この整理統合による寄り合い百貨店、スーパーマーケット、事業協同組合などの大型組織化で共同仕入れ共同販売体制を確立して経営の近代化、合理化をはかる

観光振興　町の主要観光地はオンネトー地域と芽登温泉地域で、観光ホテルの誘致、スキー、スケート場の設置、スカイライン、ロープウェイを施設、観光みやげ品の開発、足寄―オンネトー―雌阿寒温泉―阿寒湖畔と然別湖―糠平温泉―芽登温泉―オンネトーとを結ぶ二本の観光道路の開設など。

行財政計画

行政計画　町の職員は二四〇名に達し、この行政組織の合理化、近代化をはかるため各課長職などにたいして決裁権限の委譲と責任部門の明確化を期し

機構の整理統合として

一、管財課を新設して一般財産と町有林野の経営管理と車輛などの集中管理をおこなう

二、産業課を農林課として農政と林政を担当する

三、開発計画課を企画室として広報、広聴、商工、観光部門を担当する

四、建設課に技術室を新設して一般土木、農業土木一般建築、都市計画など技術職員を集中して業務の一元強化をはかる

五、社会課を住民課として窓口事務を改善して住民サービスを向上させる

六、ラワン出張所を廃止して巡回により利便をはかり、芽登支所は同地区の生活改善センターにおいて機能を果す

役場庁舎の増築計画として

一、鉄筋コンクリート四階建、一、六五〇平方㍍（五百坪）エレベーター、暖房給排設備など八千五百万円

二、現在の庁舎は住民関係部門とし、増築庁舎は管理部門および会議室

住民自治組織として自治会を住民運動の推進母体として組織するなど。

財政計画　才入の伸び率は町税で五―七％、交付税は一五％、使用料、手数料で一三、二％、財産収入で一一、四％が見込まれるのにたいして、才出では人件費で一二、五％、物件費で一〇％、補助金などを五―一〇％の上昇率に押え、極力投資的経費にふりむけ建設事業は四十六年までの四ヵ年で三億八千八百万円を見込み、税収入、税外収入の確保につとめ、町有林八千㌶の造林で将来の財政支出に備える。

◎労働および社会保険法令にもとずく事務ならびに手続きの代行、指導相談◎行政諸官公署への申請届出、報告書類の作成手続◎企業経営調査、指導
◎損害保険取扱（共栄火災保険代理店）
豊田労務経営事務所　足寄町東一区　T七〇

新畳　表替　中古畳　ふすま張替
二段ベッド
敷物一式
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T四二八

大自然のなかの人工美
―いで湯のふるさと―
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

近代住宅に新建材！
家具建具製造販売　新築、改築に
名種サッシ施工　ご相談下さい
桜井建具店
桜井正夫
足寄町北五区T三六二

春物高級衣料から大衆衣料まで
豊富に入荷いたしまして陳列を完了いたしましたので御高覧御用命下さい。
なお近日中に京呉服展示会を、京都の初開き品を一堂に集めて行いますから御期待下さい
株式会社　前田呉服店
足寄駅前商店街　電話二二番

技術に生きる！
―あらゆる電気器具―
世界のビクター　HIS MASTERS VOICE
テレビ　ラジオ　レコード　ステレオ
有限会社
ミネ・デンキ
足寄劇場　電話142番